

事務事業名	放課後児童クラブ運営事業		所属部局	保健福祉部	単位番号	5138				
	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	子育て支援課	課長名	伊東 仁				
			所属担当	児童担当	担当者名	長澤友和				
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 03	項 02	目 01	細目 040	細々目 10
政策	17	社会福祉の充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	28	児童福祉の充実								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			法令根拠	児童福祉法 南アルプス市放課後児童クラブ条例					
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 保護者の就労等により放課後に児童が帰宅しても家庭が留守になってしまうことで、家庭での保育が受けられない小学校1年生から3年生までの児童を対象に公共施設で一定の時間預かり保育を行う。 市内19箇所を設置され、公共施設や児童館、学校敷地内の単独施設を利用して保育を行う。 【平日】午後2時～午後7時まで 【長期休み】午前8時～午後7時まで。			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)						
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
			臨時職員賃金	49,799	手数料	48				
			作業員等賃金	53	その他保険料	1,296				
			消耗品費	1,148						
			燃料費	33						
			印刷製本費	103	計	52,480				

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
25年度活動実績	年間250日開設する。
26年度活動予定	年間250日開設する。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
放課後及び学校休業日に家庭において保護者が就労等で家にいない小学校1年生から3年生までの児童。	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	
保護者が帰ってくるまでの間、安全に過ごすことができ、保護者も安心して仕事ができる。	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
放課後児童クラブでの生活や遊びを通じて、健やかに成長していく。	

⇒ ⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア年間開設日数	日
イ年間延べ利用者数	人
ウ	
⇒ ⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア利用登録児童数(月平均)	人
イ	
ウ	
⇒ ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア利用登録児童数に対する利用者割合	%
イ	
ウ	
⇒ ⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア児童クラブを利用してよかったと感じた割合	%
イ	

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
年間トータルコスト	事業費	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円	17,449	16,355	16,093	25,789			
		地方債	千円							
		その他	千円	21,445	23,207	27,402	21,005			
		一般財源	千円	10,736	11,868	10,197	11,004			
		事業費計(A)	千円	49,630	51,430	53,692	57,798	0	0	0
年間トータルコスト	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2			
		延べ業務時間	時間	2,112	2,376	2,376	2,376			
		人件費計(B)	千円	9,612	10,813	10,813	10,813	0	0	0
		(A)+(B)	千円	59,242	62,243	64,505	68,611	0	0	0
	活動指標	ア	日	252.0	250.0	251.0				
		イ	人	164,015.0	166,000.0	166,000.0				
		ウ								
	対象指標	ア	人	996.0	980.0	970.0				
		イ								
		ウ								
	成果指標	ア	%	96.5	99.8	99.8				
		イ								
		ウ								
	上位成果指標	ア	%							
		イ								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	甲西地区については、合併した年から開設し、他の5地区については合併前から開設していた。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	児童全体の数は減少傾向にあるものの、共働きの家庭が増え、また、核家族化が進み、放課後児童を保育できない家庭は増加する傾向にあり、利用のニーズも増えている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	開設時間の拡大、時間延長。指導員の資質の向上。利用児童の年齢の拡大。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	適正規模での運営にむけて児童クラブ施設の増設に取り組んでいる。 指導員の資質の向上にむけて、勉強会・研修会等を行っている。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	発達障害児の受入に対応するため研修会を開催。

事務事業名	放課後児童クラブ運営事業	所属部	保健福祉部	所属課	子育て支援課
-------	--------------	-----	-------	-----	--------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 保護者のニーズに見合った安全確保と健全育成を実施し、市民の子育てを支援している。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 民間事業としても可能であるが、利益が上がる事業ではないため、実際に学童保育に取り組む民間業者は少なく、現段階では公共関与はやむを得ないものとする。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 核家族化や保護者の共働き家庭の増加及び27年度からの新制度による対象学年の拡大等があるため、維持・継続は必要である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 教育事業の放課後子ども教室などの連携が取れば、学童保育の質・量の向上が図られる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 子どもを抱える共働き世帯が安心して働けなくなる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 子育て支援をすすめる中で児童の健全育成は必要不可欠の事業である。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 学童保育に対する要望や指導員の加配的な配置が必要となってくるため、事業費の削減は難しい。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 既に保護者会を立ち上げボランティアでの行事や清掃活動等を行い、経費削減に努めている。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 H24年度から長期間の一日保育を実施する「夏休み」については、加算金を徴収することとしたため、負担金と保育時間の不公正さは解消された。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	指導員の資質向上のため、研修会を実施する。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
①指導員の募集を行い、きめ細かなサービスの提供ができる。 ②指導員の資質向上を図るための研修会の実施。	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑪</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑪	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑪																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策																						
①指導員の確保については、容易に採用ができないので、定期的な募集を行なう。 ②指導員の資質向上については、経験も必要不可欠なため、定期的異動を実施している。																						